

ここがいい! こながい



諫早市立小長井図書館

〒859-0165
諫早市小長井町小川原浦825
(小長井文化ホール内)
0957-34-2972
開室時間 午前10時~午後6時

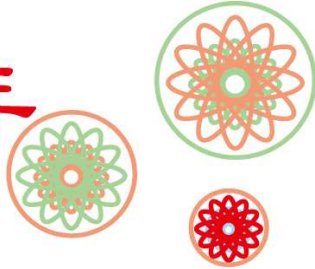
小長井図書館だより

2023年 1月号 No.269



謹賀新年

今年もよろしく
お願いいたします



新年 おとしだまがチャ本(ぽん)!

1月5日(木)から、なくなるまで

本を5冊借りると、おとしだまがチャガチャを
1回まわすことができます。
なにがあたるかは、まわしてからのおたのしみ♪



1月カレンダー

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

1月のおはなし会
1/14 (土)
14:00~

休館日

おはなし会



小長井図書館&小長井公民館連携講座

プロから学ぶ 「多肉植物の寄せ植え講座」

可愛い多肉植物の寄せ植えを習ってみませんか?

日時	令和5年2月22日(水)10時~12時
場所	小長井文化ホール
対象	成人(託児付き)
受講料	1,500円(材料費込み)
申込み	小長井図書館および小長井公民館
定員	15名
講師	花のちとリエさん
申込期限	令和5年2月14日(火)まで



お問い合わせ
小長井図書館: 34-2972
小長井公民館: 34-2201



【児童書】



あたらしく入った本

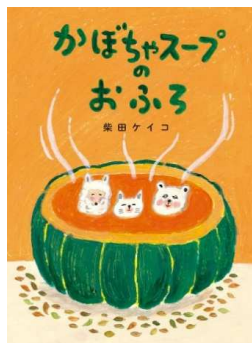
【一般書】



『かぼちゃスープのおふろ』

しばた 柴田ケイコ：さく しょうがくかん 小学館

ある寒い日。くまさん、アルパカさん、ねこさんが森で見つけたのは、大きなかぼちゃスープのおふろ。「ご自由にお入りください。ただし中のスープは絶対に飲まないように」と説明が書いてあるのですが…。



『芦屋山手お道具迎賓館』

高殿円：著 淡交社

信長が愛した幻の茶道具「白天目茶碗」が、芦屋のとある古い館で掘り出された。ところがその白天目の付喪神であるシロさんは、なぜ自分が割れずに残ったのか思い出せず…？ 茶道具“擬人化”小説。



『オハヨウどろぼう』

おのりえん：文・絵 りろん 理論社



オハヨウどろぼうって知ってる？ めすむのは物じゃない。「おはよう」という“ことば”だよ。被害にあったしんちゃんは、自分の「おはよう」を取り戻すため、おじいちゃんといっしょに町にくりだし…。



『見果てぬ王道』 川越宗一：著 文藝春秋

長崎の貿易商の跡継ぎとして育ち、香港で写真館を経営する庄吉。清朝を打倒し、西洋の武力支配からの自立を目指す若き孫文と出会い…。映画事業で成功を収め、革命家・孫文を支援し続けた梅屋庄吉の熱き生涯を描く。



『すいどう』

ももき いちろう 百木一朗：さく ふくいんかんしょてん 福音館書店



水道管を通して各家庭に流れてくる水道水。川から取り込まれ、家で使われたあとは下水となり、海へ流れ着くまでをわかりやすく描く。

『ゲッターズ飯田の365日の運気が上がる話』 ゲッターズ飯田：著 プレジデント社

『ふしぎで美しい水の図鑑』 武田康男：文・写真 緑書房

『豆腐、豆乳、豆乳ヨーグルトのおやつ』 今井ようこ：著 文化学園文化出版局

『孤独という病』 池田清彦：著 宝島社